80

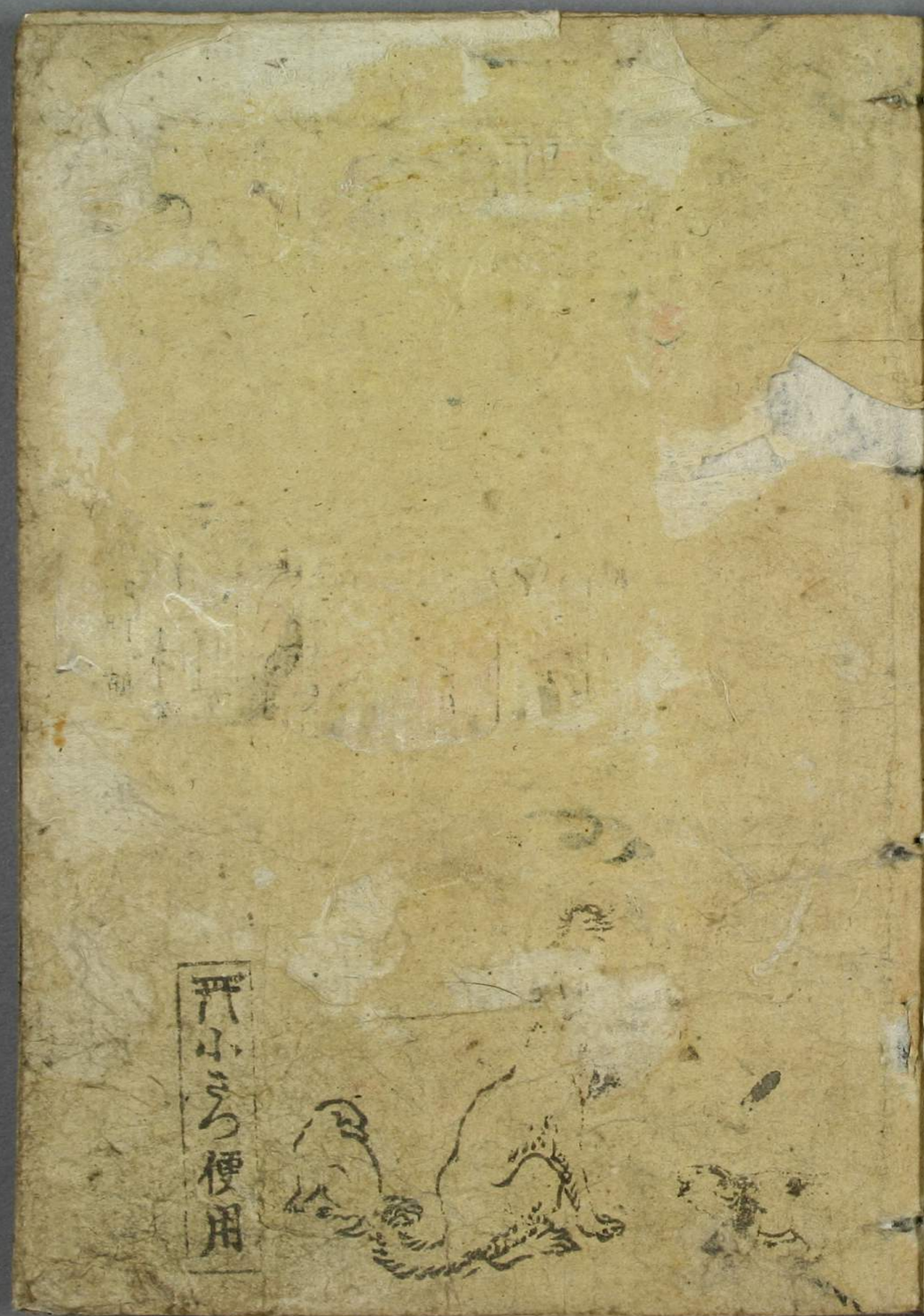
13
1961
80

枯木の花大悲の利益

京傳作
豊国画

遠
1941
44

へ13
1961
80



さて〳〵利ハおのれ〳〵の持りなれども。雪のふる秋の浪世界とりて。一生根ハ白き紙屋子ハ人の心。欲をはなるゝ余人道ハ営世のさある役をされ。二三が四昼。一五が五経ハ。九〻の数を持り。名物帖珠数屋町ハ。よし梅川が親里であつたとえんの東涯あるくらして。ものれがえがうつくから。商人七分文人三分なれまやかしら。あるされハ旦那。の時ハ番頭手代丁児小者の役ハてでも。独でつとむる團藏が。七役よりもむかしいそがしければ。戯作ハんざい棚へあげておかるゝ処に。世間ハむかしをしのびあがる。仙鶴堂の主人きたり。たゞすゝしれひけりの紙。承知でてかんといふ櫃をさかり玉でハあに。豈ひきんやといひつ。ところをうひて書とあるよし

享和二年壬戌孟春

山東京傳戯題

於洛橋老店

毛屋内
大願成就

願望帳

慈眼視衆生福聚海
無量是故應頂禮
四風

光蓮寺
界隈

忠臣水滸傳後編
五冊京傳作
歌川豊国画
江戸板杜版

千日寺
観音

讀書九くり
賣和京佐店

御やうゝ所
本柳屋
桜の名

願望帳

大悲

豊国画
京傳戯作